

まちづくり交付金 事後評価シート  
清里駅周辺地区

平成21年12月

山梨県北杜市

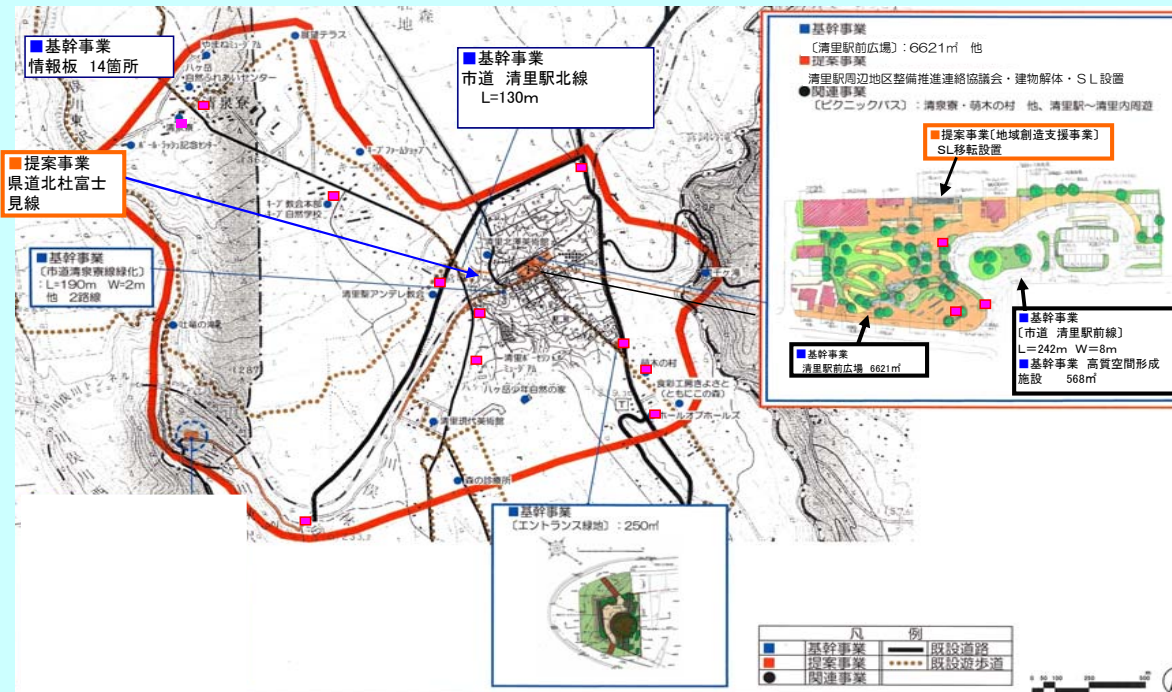
様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	山梨県		市町村名	北杜市		地区名	清里駅周辺地区			面積	390ha	
交付期間	平成17年度～平成21年度		事後評価実施時期	平成21年度		交付対象事業費	1,021百万円	国費率	0.4			
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		基幹事業	道路事業(市道清里駅前線・市道清泉寮線・市道清里駅北線・市道清里駅前吐竜の滝線)・地域生活基盤施設(広場・駐車場・情報板)・高質空間形成施設(緑化施設等)								
			提案事業	まちづくり活動推進(清里駅前地区)								
	当初計画から削除した事業		基幹事業	地域生活基盤施設(吐竜の滝駐車場)			削除/追加の理由			地元協議会や自然保護の意見もあり工事着手までに時間を要すること、大規模な工事ではなく、観光関連の補助事業で部分的な整備を行うことから計画を削除した。		
			提案事業	なし						削除/追加による目標、指標、数値目標への影響		
	新たに追加した事業		基幹事業	なし								
提案事業			地域創造支援(既存建物解体・SL移転設置・県道北杜富士見線)			当初、基幹事業(地域生活基盤施設・広場)で計上されていた既存建物解体を適正な項目へ修正したことに伴う追加。区域外にあるSLを移設し観光地の象徴として展示を行うため追加した。市道清里駅北線改良工事に影響する、交差点部分の改修に伴い追加した。			清里駅前の賑わいに関連			
交付期間の変更		当初	平成17～21年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響							
		変更	なし									
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
	指標1	駅乗降者数	人/日	1,500	15	1,650	22	1,482	△	あり なし ●	清里駅前線(ロータリー)の整備・歩行空間の確保により、送迎車、歩行者が利用しやすくなり、駅利用者の利便性が向上した。平成18年度よりは増加に転じ、16.8%の伸びを示している	平成23年6月
	指標2	地域内観光施設利用者数	人/年	28,000	15	32,000	22	29,520	△	あり なし ●	道路整及びサイン設置による誘導により各施設へのアクセスはスムーズになった。近年の利用者数の減少が下げ止まっていることは評価出来る。	平成23年4月
	指標3	地区内宿泊者数	人/年	7,500	15	8,300	22	7,775	△	あり なし ●	道路整備により各施設へのアクセスはスムーズになった。近年の宿泊者数は緩やかではあるが増加傾向を示している。	平成23年4月
	指標4	清泉寮ソフトクリーム売り上げ	個/月	46,000	15	55,000	22	50,171	△	あり なし ●	道路整及びサイン設置による誘導によって、施設への案内が容易になったことによる利用者の確保が出来た。	平成23年4月
	指標5											
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
	その他の数値指標1	ピクニックバス利用者数	人/年	25,600	15			52,700			市道清里駅前線(ロータリー)の整備によりバス停留所が駅前に移動。また、高質空間形成施設(歩道整備)により、歩行者の安全性が確保された。また、サイン設置により周辺施設からも回遊の利用者が増加した。	平成22年12月
	その他の数値指標2											
	その他の数値指標3											
4)定性的な効果発現状況	駅前ロータリーの整備により、宿泊施設から駅への送迎車の出入りがスムーズになった。また、歩行空間の確保により利用者の安全性は向上した。サインの設置により各観光施設を利用する来訪者への案内が容易になった。また、3カ国語の表記により外国人観光客への案内も容易になった。駅前にSLを設置したことにより駅利用者以外の来訪者も駅前へ立ち寄る機会が増えた。											
5)実施過程の評価	実施内容					実施状況					今後の対応方針等	
	モニタリング	なし				都市再生整備計画に記載し、実施できた						
	住民参加プロセス	清里駅周辺地区整備推進連絡協議会				都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した						
						都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった						
			都市再生整備計画に記載し、実施できた				● 地域の意識を高め、自主活動として地域の環境美化に反映する。					
持続的なまちづくり体制の構築	なし				都市再生整備計画に記載し、実施できた							
					都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した							
					都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった							

# 様式2-2 地区の概要

## 清里駅周辺地区(山梨県北杜市) まちづくり交付金の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値
<b>大目標</b> 観光地「清里」の拠点である駅前を中心とした周辺の整備を図り、地域住民と観光客の交流を強める。 <b>目標1</b> 駅前広場の整備を図り、観光客と地域住民との更なる交流を図り、清里駅前の賑わいを再生する。 <b>目標2</b> 駅前の交通渋滞の緩和、交通アクセス条件の改善を図るため道路整備を行う。 <b>目標3</b> 駅、商店街、観光施設を連携させるため、周辺の環境と調和のとれた道路標識及び各種案内の国際化サインの整備を行う	<b>駅乗降者数</b> 単位: 人/日 <b>地域内観光施設利用者数</b> 単位: 人/年 <b>地区内宿泊者数</b> 単位: 人/年 <b>清泉寮ソフトクリームの売り上げ</b> 単位: 個/月	1,500 H 15 28,000 H 15 7,500 H 15 46,000 H 15	1,650 H 22 32,000 H 22 8,300 H 22 55,000 H 22	1,482 H 20 29,520 H 20 7,775 H 20 50,171 H 20



まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>駅を中心とした交通環境について、交通アクセス条件の改善や歩道確保が行われた。</li> <li>清里駅前での滞在時間の確保のため、駅前広場の整備やSLの展示を行い、滞留空間の整備がされたが、魅力の創出が課題である。</li> <li>整備した施設の利活用の促進、連帯強化のための回遊性確保。</li> </ul>
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>主たる基盤整備は完了したので、地域住民組織等が主体的に行うソフト事業を推進する。</li> <li>サインを利用した回遊マップの作成等PRの強化やイベントの開催により回遊性の向上を図る</li> <li>SL等を活用したイベントの開催、回遊ルートの設定・提案等により駅前に長時間滞在するための施設の活用を促進する。</li> </ul>